

Sophos Email

AI 搭載のクラウド型メールセキュリティ対策

Sophos Email は、使いやすい単一の管理コンソール「Sophos Central」から利用するクラウドベースのメールセキュリティ対策製品です。最新の AI を活用して、不要と思われるメールや悪意のあるメール脅威から機密情報や従業員を保護します。

主な特長

- ▶ 予測型のメールセキュリティ対策で既知・未知の脅威をブロック
- ▶ ランサムウェア、スパム、フィッシング攻撃を阻止
- ▶ メールの暗号化やデータ流出防止により、機密データを保護
- ▶ Office 365 やその他の主要プラットフォームに対応
- ▶ Active Directory との自動同期
- ▶ エンドユーザーと管理者がアクセス可能なセルフサービスポータル

スマートなメールセキュリティ対策

今日、メール型脅威は目まぐるしく変化しており、悪意のあるファイルと無害なファイルを見分けるのはますます難しくなっています。成長中の企業には、既知の脅威だけでなく、未知の脅威にも対抗できる予測型のメールセキュリティ対策が必要です。

AI で未知の脅威に対応

Sophos Email のサンドボックス機能「Sophos Sandstorm」には、受賞歴のある Sophos Intercept X と同じテクノロジーのディープラーニング・ニューラルネットワークが組み込まれており、脅威、マルウェア、不要と思われるアプリケーションを含む不審なペイロードだけでなく、ランサムウェアなど、文書ファイルに埋め込まれている高度な脅威も検出することができます。Sophos Sandstorm は、こうしたファイルを複数の仮想マシンで実行して、エンドユーザーの実環境をシミュレートし、動作を監視したうえで、PDF にとどまらずその他の文書ファイルも安全な状態で配信します。

ランサムウェア対策

業界でもっとも高度なランサムウェア対策テクノロジーを搭載しており、動作解析を用いて未知のランサムウェアやマスターブートレコードに対する攻撃を阻止します。

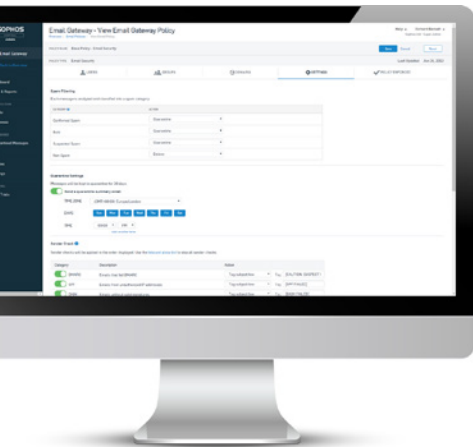
ステルス攻撃をブロック

ソフォスの高度な URL 検知機能は、従来のゲートウェイ対策をすり抜けるフィッシングサイト URL を送り付け、メール配信後にマルウェアを Web サイトにアップロードするといったステルス攻撃にも対抗でき、悪意のある URL から従業員を保護します。Sophos Time-of-Click Protection では、メールの配信前およびリンクのクリック時に Web サイトのレピュテーションがチェックされ、ステルス性を持ち、遅れて実行される攻撃をブロックします。

信頼できる受信トレイ

Sophos Email によるフィッシング防御は、表示名や類似したドメイン名のチェックに加えて、SPF、DKIM、DMARC 認証方式とメールヘッダーの異常解析機能を組み合わせで行います。これにより、正規のメールを識別・許可し、フィッシング攻撃によるなりすましメールをブロックするため、安心してメールが利用できるようになります。

グローバルに展開する SophosLabs の脅威インテリジェンスネットワークを活用して、1時間に数千個も発見される新たなスパムや脅威を漏らさず検出するのも大きな特徴です。IP レピュテーションフィルタリング機能で 90% のスパムを社内ネットワークの手前で遮断し、残りをソフォスのスパム・ウイルス対策エンジンが検出します。



機密情報の保護

Sophos Email のプッシュ型メール暗号化機能と DLP で、機密情報を保護し、コンプライアンス対応を容易にします。

コンテンツ制御

メールや添付ファイルにある、財務情報、機密コンテンツ、健康情報、個人識別情報などを検出して、機密情報を保護します。

- シームレスな暗号化の統合でグループや個人ユーザーに複数のルールポリシーなどのデータ侵害保護ポリシーをきめ細やかに制御
- ソフォス コンテンツ コントロール リストを使用してカスタム CCL を作成するか、特定の CCL 用に事前設定済みのテンプレートをカスタマイズ
- 次世代型のエンドポイント保護とともに、メールのデータ流出防止を管理

メール暗号化

機密データを保護し、コンプライアンスを容易にします。Sophos Email のプッシュ型メール暗号化機能は、メッセージ本文と添付ファイルにある機密データを自動的にスキャンします。これにより、メッセージをブロックまたは暗号化するポリシーをわずか数クリックで簡単に設定します。また、ソフォスのアドインの O365 を使用するとメールの暗号化をユーザーに許可することもできます。

包括的なレポート機能

Sophos Email には統計レポート機能が備わっており、Sophos Central のコンソールからグラフや表形式のレポートを表示できます (すべて表示期間を指定して出力することが可能)。レポートには以下の項目が表示されます。

- メッセージの履歴 (削除済み、隔離済み、処理中、配信済み、配信エラー、配信待ちのメッセージ)
- メッセージの詳細 (差出人/受信者情報、状態、Raw ヘッダ詳細、添付ファイル)
- メッセージのサマリー (メッセージ形態 (送信/受信/社内)、スキャン数、正規メッセージ数、スパムメッセージ数、ウイルス数、DLP ポリシー違反数、高度な脅威数、リアルタイムのブロックリスト該当数、企業のブロックリスト該当数、認証エラー数)
- サンドボックス (Sophos Sandstorm) で分析されたメッセージ数
- Time-of-Click Protection による URL 保護 (もったもスキャンされた URL 上位 100個)

柔軟な導入オプション

Sophos Email は高い柔軟性を備えており、ユーザー、グループ、あるいはドメイン全体ごとに固有のポリシーもわずか数分で作成できるため、貴重な時間を節約できます。

Microsoft Office 365、Google G Suite、オンプレミス型 Exchange 2003 以降など、さまざまなメールプロバイダとシームレスに統合し、ドメインと DNS レコードが制御可能ならゆるメールサービスを保護することが可能です。

Sophos Email の機能

保護と管理	Email Advanced
受信メッセージのスキャン	✓
送信メッセージのスキャン	✓
ドメイン / グループ / ユーザーポリシー	✓
管理者およびユーザーによる隔離メールの管理	✓
管理者が管理する許可 / ブロックリスト	✓
AD Sync または Azure AD Sync	✓
緊急インボックスへの常時アクセス	✓
メッセージ処理拠点 (英国、ドイツ、米国)	✓
スパム対策フィルタ	✓
Sophos Delay Queue	✓
インバウンド SPF、DKIM、DMARC	✓
表示名と類似したドメイン名の解析	✓
マルウェア対策フィルタ	✓
クリック時の URL 保護	✓
Sophos Sandstorm	✓
プッシュ型メール暗号化機能	✓
TLS 暗号化の適用	✓
データ流出防止	✓
コンテンツ コントロール ポリシー (キーワードおよびファイルタイプ)	✓
ダッシュボードのレポート表示および詳細なレポート	✓
Sophos Central からのロールベースによるアクセス	✓

無償評価版

無償評価版の登録 (30日間) www.sophos.com/ja-jp/email

ソフォス株式会社営業部
Email: sales@sophos.co.jp